

いただいた記述内容	学校としての意見(文責:校長)
<p>いつもお世話になり有難うございます。 体育の授業が担任の先生ではないのが淋しい様で、他の教科でも担任の先生が時々覗いてもらえると気にかけてもらえてるようで嬉しいのではないかなと思います。(ちょっとした事でも褒めてもらえる回数が増えると嬉しいと思うので)</p>	<p>ご示唆いただき、ありがとうございます。担任が受け持っていない授業の様子などを担任が知るとするのは、その子のよさの発見や教室での言葉かけにつながります。また、子供を多面的に捉えることにつながります。 子供の笑顔のためにも、職員が、子供を様々な場面でとらえて、承認していけるようにしていきます。</p>
<p>まずアンケートにある自分づくりの定義が分からない 自分で自主的に動ける・行動するの1つとして宿題を出さないがあるのであれば、全く自主的にやろうともしないし、やり方も分かっていない 何をするにも基本的な基礎がないが為にどれが正しいのか戸惑うことが多い それをサポートしてくれる体制でもない 一人一人にあった自分づくりをしていくのであれば、他の子と比べることなくやっていけるようにして欲しい 勉強・人間関係をサポート出来るような先生方であって欲しい この先生はダメでこの先生はいいと言うというような子供達にとって戸惑うようなことはやめていただきたい タブレット学習もメリットはあるが、書くことの大切さも伝えて欲しい 何でも変換すれば出てくる、計算機を使えば出てくる、答えを簡単に検索して答えだけを覚えてしまう それでは理解が出来なくて応用が解けない 人間関係については、何か問題があれば話し合いをするのは大事だけど、結局「ごめんね」があれば終わると思ってる 謝るのは大事だけど、根本的な解決にはなっていないと思う 家庭では一方の話しか聞けないし、自分の都合が悪いことは言わない、だからサポートしづらい 他の小学校と違う点が多いのが柳津小学校なんです が、それをしっかり理解してやっていける先生方であって欲しい</p>	<p>家庭での学習について、「自主的にやろうとしない」、「やり方もわかっていない」についての心配する気持ちよくわかります。学校として、自主学習のやり方、やる内容については、学年に応じて子供たちにもわかるように説明をしていきます。自主学習をやることで、「できるようになる」喜びを感じられるように学校でも指導します。自主学習の一例として、今日の授業の復習を行うことや、明日の授業の教科書を読むなどの活動をしてみるのも一つだと思います。 勉強や人間関係をサポートできる先生になってほしいというご指摘について、本当にその通りです。研修を通して授業力や学級経営力が身につくようにしていきます。また、職員の児童への指導の判断基準があいまいになると、子供も迷ったり、不信感を感じたりします。指導内容について、学年や学校で揃えるように今後もしていきます。気になる点がありましたら、学年主任や学校にご連絡ください。 タブレット学習についてはメリットもデメリットもあります。鉛筆でノートに書くことで脳が活性化されることもあります。タブレットにもよさもあります。タブレットだけ、ノートだけではなく、それぞれのよさが生かされるよう学校では指導をしていきます。 人が集まれば、意見の相違や自己主張などでぶつかりあいます。社会性の育成には、違う意見や相手の思いを知る必要があります。子供同士でトラブルが起きた時の対応について、ご指摘の通り「謝罪だけ」の指導ではなく、なぜそうしたのか内面に目を向ける指導や、相手の気持ちを慮る想像力を付ける指導を今後していきます。学校でお子さんが仲間と意見等がぶつかり合った際には、ご家庭に連絡をさせていただき、状況やその子の思いや今後がんばろうとする気持ちをお伝えさせていただきます。これまで、詳細がお伝えできていないようでしたら申し訳ございません。今後は丁寧にお伝えさせていただき、共に、お子さんの成長につなげていきたいと思っております。</p>
<p>入学してから、3年間教室の位置が全然変わらないので、窓からの景色等変化が無く、新鮮味が感じられないので、ある程度進級事に位置を変えてくれると子供達に対しても刺激になると思う。</p>	<p>進級の際に、見える景色が変わることで、進級の喜びを味わう子供たちの気持ちよくわかります。 学級数などによっても教室配置が変わるため、現時点で「必ず変更する。」とは回答できませんが、学級配置の配慮事項としても貴重なご意見として受け取りました。</p>

<p>いつもお世話になりありがとうございます。 今年は猛暑でしたので、プールの授業がたくさんあれば良かったなと思いました。泳げない子の為の放課後のスクールとかができるといいなと思っています。 子供が遊べる場所が減っていて、帰宅後はYouTubeやゲームばかりの子多いのが気になります。 学校はグラウンドもあるので子供の体力作りに放課後に自由に活用できるといいなと思っています。せめて四時までぐらいは終わった後に遊んでから帰宅できるとストレスも減るのではないのでしょうか？</p>	<p>泳げるようになることは、万が一の際に、命を守ることに繋がります。一方で、体育の授業数も決まっています。まずは、体育の授業の中で泳げる子が増えるように指導していきます。放課後のスクール等については、熱中症指数による運動中止や、指導員の確保が課題となってきます。また、 放課後の自由な活動時間について、体力づくりの視点からのご意見ありがとうございます。現在、学年ごとに下校時刻を揃えることで、不審者から身を守ることや、交通事故を防ぐことにつながると考えています。放課後の子どもたちの自由な時間を確保できないことは残念ですが、命には代えられないということをご承知願います。帰宅後に、学校の運動場を使用することは可能ですので、ご利用ください。 放課後の子供の遊び方も、以前と変わってきています。スマートフォンやタブレットの使用時間等については、依存性、健康面への影響などについて学校でも指導を行います。ご家庭でも使用するルールを決めるなどして、家庭と学校の両面から子供を育てるようになってよいと思っています。</p>
<p>・学校が台風などで休校になる事や、早く終わる事など大事な連絡がスマート連絡帳に届かないので困ってます。 ・給食の品数が少ないと思います。育ち盛りの子供達にはもっとタンパク質多めの食事を提供してほしいです。 ・家ではタブレットは使わないようにしています。紙と鉛筆でもできるような事は紙に書いて勉強するようにしています。電磁波の影響を受け、視力低下や体調不良になるのが怖いのでなるべく子供には使わせたくないです。</p>	<p>スマート連絡帳に連絡が入らないのは、大変なことです。担任や通信会社にご確認いただき、早期の対応をお願いします。 給食については、限られた予算内で管理栄養士の資格を持つ者によって献立が作成されています。改善が難しいところもありますが、予算と栄養と食の楽しさが成立するよう今後も努力していきます。 タブレットの使用については、メリットもデメリットもあります。デメリットも踏まえながらの使用について、校内でも指導をしていきます。</p>
<p>子どもが、朝なかなか行きづらく、登校してくると声をかけてくれる先生がいない。 前年度は、校長先生や、サポートの先生など、何人か下駄箱の前などで、声をかけて下さっていたが、今年に入って、時間になるとすぐになくなり、学校に行きづらい子供達に寄り添ってもらえていない様な、寂しい感じがする。</p>	<p>学校に来づらいお子さんの登校の際、不安を少しでも和らげようと、ご家族の方がついてきて下さることに感謝いたします。不安が少しでも和らぐよう、職員が迎えられるよう努力します。</p>
<p>体育発表会なのですが、高学年にもなってくるとダンスを恥ずかしかがってなかなか大きく踊れない子もいると思うので他の種目のほうが見ている方は嬉しいです。</p>	<p>体育の学習で、「表現運動」があり、その一つとしてダンスをしています。その発表の場として体育発表会に位置づけています。体育の授業において、表現することの「恥ずかしさ」や苦手意識がなくなるように指導することに努めていきます。</p>
<p>個々の理解度による学習指導が充実すると思います。</p>	<p>ありがとうございます。今後も個々の理解度による学習指導が充実するよう指導していきます。</p>
<p>学習障害がある子供が文字をかかなくても授業についていけるサポートまたは機器などがあると思います。また、通級指導教室などで、将来に役立つパソコン入力の仕方や書けなくても正しい漢字の選択ができるなど…特性を持ったお子さんが将来に役に立つ時間となるよう設けて頂きたいなと…思ったりします。中学校に行ったら…増々授業についていけず、自己肯定感が下がってしまうのではないかという不安があります。</p>	<p>それぞれの特性に応じた支援が合理的配慮として求められています。小学校でできる範囲での支援を進めていき、本人の自己肯定感が下がることのないようにしていきたいです。中学校への進級後、「どのような配慮ができるのか」「読み書きのサポートがどのようなものが受けられるか」など、連携を図りながらよりよい学びができるよう支援をしていきます。</p>

<p>ランドセルと教科書、タブレットでかなりランドセルが重いように感じる。 暑い中重い荷物を持って歩く子供達の負担を考えると、タブレットの持ち帰りを毎日しない、もしくはタブレットを有効活用して教科書は持って帰らないなどにしてもいいのではと思う。 私達の時代よりも気温は上がり、背負う荷物の重さも増えれば学業にも支障を来しかねないのではと思う事もあります。(ランドセル症候群など) タブレットを導入した利点が増えて、子供達に少しでも昔より改善があれば良いのではと思います。</p>	<p>子どもの荷物の重さについては、課題となっております。教科書の持ち帰りについては、持ち帰りの負担を軽減させるためにも学校保管を今後も進めていきます。</p>
<p>自主性を重んじる形にしているからだと思いますが、もう少し宿題がある方がいいのではと感じました。 もしくはテストが定期的にあると自主勉をもっと積極的に取り組めるのかなと思います。</p>	<p>ご指摘ありがとうございます。自主学習に向かうエネルギーは、「できた」「わかった」「楽しい」だと思います。そのための一つが、ご指摘の通り、テストや振り返りです。学校でも授業を通して「できた」「わかった」「楽しい」が実感できるようにしていきます。自主学習をしたことが、「できた」という思いにつながるようご支援をお願いします。</p>
<p>スマート連絡帳に頻繁に通知が届きますが、タイミングによってはその都度時間をとって一言一句確認できず読み飛ばしたり放置してしまう場合があるので、頻繁な訂正連絡やダラダラ打ちの本文は改善して頂きたいです</p>	<p>ご指摘ありがとうございます。誤解のないよう長文になってしまっていたかもしれません。端的に正確に伝える努力をします。</p>
<p>通知表を自己にて評価する事は子供には難しいかと思えますのでやめてほしいです。 周りから聞いただけで決定ではないかもしれませんが、運動会をなくすのは絶対にやめてほしいです。 学校生活は楽しそうにしているので安心してはいますが、周りの子がどれだけ理解しているかわかりませんが、勉強につまずいていないか心配しています。毎日宿題を1時間ほどかけてやっても例えば計算カードなど全然早くならないし、こちらの心が折れそうです。 塾などに頼るしかないのかな、と考えています。</p>	<p>通知表の自己評価については、自分ができたかどうかを振り返り、自分の得意なことや苦手なことに気づくために必要な力です。ただし、大人でも、自分の業務をを評価して、できているか判断するのは難しいことです。そのため、子供の自己評価だけで終わるのではなく、教師の視点からの評価を行い、適切な評価となるよう見届け・指導をしていきます。</p>
<p>・同級生とプログラミング大会に応募しようとしているが、班長会や学級代表の集まりで時間が無く、話し合う時間がないそうです。元気タイムも話し合う時間が貰えない。子供たちが取り組もうとしている活動が他の仕事で進められていない。余裕を持って、「自分づくり」「関係づくり」をしなが、やりたいことをやる時間も確保していただきたい。 ・下校時の迎えの件、「アイドリングストップに協力ください」と通知は来るが、多くの車のエンジンはついたまま。実際の現場を見てしっかり注意していただきたい。また放課後デイなどのスタッフさんにも周知していただきたい。</p>	<p>高学年になると、全校を支える委員会活動や学級での活動、自分たちで学級の諸問題を解決する場や時間が増えてきます。ご指摘の通り、子供一人一人の創造する時間も大切です。学年の中で、活動の時間が計画的に行えるように努めます。 アイドリングストップについて、守っている方々につきましては、ご協力に感謝いたします。アイドリングについては、近隣の住民の方に、騒音や排気ガス、熱気など、大変迷惑をかける行為です。特に、敷地西側の駐車場においては、住宅がすぐ近くにあります。この場所で、一人の方が少しづつでも、入れ代わり立ち代わり毎日アイドリングが続きますと、近隣の方の負担はものすごく大きくなります。社会通念上もアイドリングは控える動きになっています。 下校時刻前に、学校に来ていただくとアイドリングの時間が必要になりますので、迎えに来ていただく時間を調整していただくなどアイドリングの時間が少なくなるようご協力をお願いします。 放課後デイの方々にも、協力は依頼します。</p>
<p>8月に北塚子ども会で開催した親子防災教室がとても勉強になりました。子どもたちも防災についてよく話してくれるようになりました。学校でもぜひやっていただきたいです。</p>	<p>学校においても「命を守る訓練」を実施しています。自分の命を守るために何をするとよいかについてしっかりと考えられるような時間にしていきます。</p>

<p>送迎のマナーが相変わらず悪い。鉢植えの土の処分も学校で出来るようにして欲しい。出来るのであればお知らせが欲しい。</p>	<p>送迎のマナーについては、子供の安全のためにも順守いただくよう呼び掛けていきます。マナーが悪い方が見えたら、保護者同士でもお声をかけていただくとありがたいです。 植物の栽培は、成長の喜びや成長の過程を学ぶとともに、命の大切さも学ぶ貴重な機会です。栽培後、植木鉢の土が不要になりましたら、担任や学年主任に相談ください。</p>
<p>図工の授業が、あまり創意工夫がなくつまらないと言っていました。もっと体を使ったり、頭を使ったり、学校でしか扱えない道具などを使って、家ではやらないような事ができるといいです。 学校の遊具や遊ぶものを増やして欲しい。 休み時間に、人数の割にあまり遊ぶものがないみたいです。子ども達が自ら考えて、あそびをみんなで広げていけるようなものがあったり、昔の遊具そのままではなくて、今の時代にあった遊具があったら良いと思います。 校庭の水捌けが非常に悪いと思います。土から変えるのはお金もかかるとは思いますが、外で体育ができる日が増えるし、運動会も前日雨だったとしてもできると思うのでやるメリットの方が多いと思います。</p>	<p>学校での授業は、教科書に則り行っています。「家でやらないようなこと」までできるかどうかわかりませんが、図画工作の授業に限らず、子供たちの学習への関心が高まるよう体験的な活動や、集団での活動ができるよう工夫していきます。 遊具の増設や運動場の水はけの改善等について、学校の予算だけでは対応しきれないので、岐阜市教育委員会に要望しておきます。</p>
<p>家庭学習において具体的な内容や方法を学年で統一して提示していただいていてありがたいです。</p>	<p>家庭での学習について、「何をやればよいのか」「どこまでやればよいのか」迷われる方もいると聞きます。学年で、何をどのようにやるとよいのかを、説明させていただきます。習熟のためには、ドリルや学習の復習が一番です。繰り返し問題を解くことで、頭の回路が太くなり、忘れにくくなります。 授業をよく理解したいときは、事前に、教科書を読んだり、問題に挑戦したりすることで、問題の見通しがもて、授業での話がよくわかるようになります。予習でわからないことがあれば、授業中に、その部分を集中して聞くことにもつながります。それが授業での「できた」につながります。家庭学習の内容について、お子さんと相談して決めていただくことも一つだと思います。</p>
<p>夏休み前の放課後(学童お迎えの時間)、敷地内(駐車場手前)で歩きスマホをする先生を何名か見ました。危ないですし、まだ児童や親の目もある時間帯なので、せめて立ち止まって操作するか車まで待ってされるといいなと思いました。(他の大人も勿論言える事ですが。)</p>	<p>歩きスマホなど職員の危険な行為や不適切な行為がありましたら、管理職までご連絡ください。今回の件については、職員に注意喚起します。</p>
<p>一昨年、太鼓クラブが最後の活動で終了してしまうのに、そてつchで、全く放送されなかった。地域の方々の協力があるのに、無視された感じを受ける。過去には放送されていたのに、なぜ？理解出来ない。児童、地域の方の協力があったの事。無視されている。</p>	<p>子どもたちの活躍の姿を、全て紹介することは、取材する方の都合もあるため、難しいのが現状です。クラブさんの方で撮影された動画等がございましたら、ぜひとも紹介させていただきたいです。今後もできる限り、地域の方との協力した活動については、学校通信やHPなどでも紹介していきます。</p>
<p>学習の面で寄り添っているかの点、算数が苦手な子は集団の授業についていけないことがあると思います。わからない子供が聞けるよう、理解できるような少人数クラス設けていただきたいです。 少人数クラス、いまの中1にはありました。そこで上の子は理解出来たと我が子は言っていて、算数が嫌いにならずにすみました。</p>	<p>集団の授業に、ついていけない点について、ご心配をおかけしております。少人数でなくても、わからない子が質問して理解できるような授業づくりを心がけます。</p>

<p>知識の定着のために家庭学習を復活させて欲しいです。</p>	<p>知識の定着や習熟のためには、繰り返しの学習が必要です。授業だけで、十分定着が難しい場合もあります。宿題というかたちではなく、苦手な学習や定着が十分でないと思われるものについて、ご家庭で定着できるよう見届けていただけるとありがたいです。</p>
<p>地域の子ども会、体育協会、見守り等、地域によっては子どもが減ってきて満足な活動も協力も得られません。その中で責任の押し付け合いが頻発しています。各地域の実態を把握して存続が可能なのか、完全ボランティア制にするのかを決めて欲しいです。</p>	<p>子どもが減少していることや時代の流れなど、これまで行われていた活動の見直しが必要となってきているのが現状です。一律に存続を決めるのではなく、それぞれの立場で、協力できる範囲での活動を行うのが望ましいのではないのでしょうか。</p>
<p>いつも楽しく学校に通うことができます。ありがとうございます。</p>	<p>こちらこそありがとうございます。</p>
<p>学校を出てから家に帰ってくるまで1時間かかります。毎日の持ち物が多いので(ココタンだけの日など)タブレットを置いて行く日があると子供に負担がかからないです。</p>	<p>教科書やノート、生活科の材料など、荷物が多くなる日があり、お子さんに負担をかけることがあります。タブレットについては、学習コンテンツや連絡が必要なため、毎日の持ち帰りが推奨されます。教科書については、必ずしも持ち帰る必要がない時もあります。荷物の軽減について、学年で配慮するようにしていきます。</p>
<p>6年生と1年生が同じフロア配置で、はじめは親子ともに不安の方が大きかったのですが、学校生活が始まると、6年生が1年生のカバン片付けを手伝っていたり、休み時間に手を繋いで1年生の子に寄り添っていたり、泣いている子を助けている6年生の姿を見ることが多く、あたたかい気持ちになります。縦割り交流もあり、学校生活で勉強以外のことも自然と学べてありがたいです。</p>	<p>ありがとうございます。1年生に対して6年生の子が慈しみをもって接する姿や6年生に尊敬の念をもって接する姿を見ると、心の安定につながると感じています。授業以外の場での子供の成長をとらえていただき本当にありがたいです。</p>
<p>いつも楽しく学校に通っており、ありがとうございます。気候が昔とは全然違うので、何月であっても町探検や体育、その他の外での活動での熱中症などのリスクを感じます。いつも無事に帰って来られて良かったと思っています。子どもたちの楽しい時間でもあると思うので臨機応変に対応していただきたいです。また今年度は5月に行事が集中して、年度の始めから何日も仕事を休まなければならなかったもので、なるべく1日で出来ることはまとめていただきたいです。その他、大雨、台風、インフルエンザ、コロナなど、休まないといけない不可避なことがあるので、学校行事についてはもう少し考えていただきたいです。よろしく願いいたします。</p>	<p>子どもの体調についてご心配いただきありがとうございます。校外学習については、子供の命を第一に考えて臨機応変に実施していきます。行事の連絡については、ご家庭の事情もよくわかります。行事予定については、わかり次第お伝えできるようにしていきます。</p>
<p>困ったことがあると担任の先生に相談したら、すぐに対応していただきました。それから子どもの表情も明るくなり、スピーディな対応に感謝しております。</p>	<p>保護者と教師の連携が一番だと思っています。今後も連携を密によろしく願います。</p>
<p>登校の時間が遅くなったからか8時すぎても歩いているが8時までには登校ではないですか？送迎時一方通行と認識していたが学校を右折し信号で大渋滞車がすれ違ふと登校している子ども達が危ない途中で子どもをおろしてしまう親もいる学校から左折を徹底してほしいいろいろと残念です</p>	<p>送迎のルールが不徹底であるため、子供が危険な目にあってはいけないと思います。また、送迎による学校近隣にお住まいの方にご迷惑をおかけしてもいけません。改めてルールについて、周知していきます。</p>
<p>トイレの便座が温かくなると良いなと思います。</p>	<p>岐阜市教育委員会に要望します。</p>

<p>警報が出た際、スマート連絡帳での連絡ですが、仕事中はスマートフォンを持ち歩いてないので、スマート連絡帳での確認が出来ないので、緊急連絡先で電話番号などを記入しているので電話の方がありがたいです。</p>	<p>警報時の緊急対応の際には大変ご迷惑をおかけしております。校内の電話回線の数を見ると、短時間での緊急連絡先への電話連絡は、大変難しい状況です。台風の接近などあらかじめ緊急連絡が必要となりそうなときは、ご準備にご協力願います。</p>
<p>自主勉強について、夏休み等長期休暇に勉強の宿題がなく、3年生で全て家庭に任せるやり方に不安があります。やる子とやらない子で差が出るように思いますし、親の意識でもかなり差が出るような気がします。周りの小学校の話や聞くと、ある程度の量の宿題はあり、+αで自主学習というやり方で、公立なのになぜこんなにやり方が異なるのか疑問です。今後の柳津小学校の学力が心配です。</p>	<p>家庭での学習について、「やる子」と「やらない子」の差、学力定着への不安については、理解できます。宿題の自主学習については、学年に応じてやり方や内容についての指導が必要と考えています。低学年では「学習習慣の確立」中学年では、「学習内容の定着」。高学年では「自分の学びたい学びへの深化や挑戦」となるよう学級で指導しております。宿題をノルマと考えるのではなく、「学校で学んだことの確認」「明日やることを見通した予習」「自分の好きを極める時間」など、それぞれの必要なものを使う時間となるのが大切だと思います。</p> <p>学校では、子供に「わかった」「できた」と思えるような授業を行う努力が必要だと思っています。家庭学習の目的は、定着のための学習、習慣づけの学習、その子の自己実現のための自主学習など様々あります。学校でも学年に応じて、お子様たちに何ができそうかアドバイスをします。ご家庭でも何を必要としているのか一緒に考えていただけるとありがたいです。</p>
<p>今年は体育発表会でしたが、また運動会を復活させてほしいです。先生方の負担は増えるかもしれませんが、子供達にとっては成長の機会になると思いますし、運動会で得られるクラスや学年の結束力は、その後の雰囲気にもいい影響を与えたいと思います。運動が得意な子だけが楽しめるというわけではなく、苦手な子にとっても関わり方次第で得るものが大きい行事だと思います。全員で行うダンスや応援合戦等、復活してほしいです。</p>	<p>運動会・体育発表会の位置付けや在り方について、ご意見ありがとうございます。運動会のメリット体育発表会のメリットなど皆様方のご意見を参考にしながら、来年度の在り方について検討し決定していきます。</p>

<p>いつもありがとうございます！</p> <p>お迎えのことで1つお願いがあります。以前お電話でもお願いしましたし、校長先生にもお伝えさせていただきましたが、お迎え時のアイドリングの件です。基本的に、お迎え時はアイドリング(エンジン)を停止させて待機するというルールだったかと思います。本日の3年生以下のお迎えでも、私以外の車全てがエンジンをかけたままでした。ルールなら徹底するべきではないですか？不公平です。なぜ動かないのでしょうか？</p> <p>暑い中、習い事のためにお迎えに行っていますが、尋常じゃない暑さなので、身体がおかしくなると思い、外に出て待機しています。子どもたちの手前、ルールは簡単にやぶれないですよ？もし夏場だけでもエンジンかけての待機がOKなら、大々的に公表してください。夏場関係なく、年間を通してダメなら、何度もお願いしていますが、保護者だけでなく放デイの方にも再度スマ連や電話等で連絡をしてもらい、徹底してください。</p> <p>スマ連等で連絡してもらおうようにお願いしたことがありますが、それはなかったことのように見過ごされています。連絡出来ない理由があるならそれを教えてください。しっかり対応してもらわないと、真面目に守ってるこちら側がおかしく感じます。よろしくお願い致します。</p>	<p>今年の夏は尋常でない暑さであり、送迎の際に、アイドリングストップのルールを守っていただきありがとうございました。大人がルールを守る姿を示していただくことは、子供自身の規則を守る気持ちを育てるうえで必要なことだと思います。アイドリングによるエンジン音や熱気は、車の横を通る子供たちにとって気持ちよくないものです。また、近隣の方への騒音や悪臭、熱気などが毎日のように続くと耐え難いものになることは想像できます。お迎えの時間を少し遅らせていただくなどして、アイドリングストップの時間が少しでも短くなるようにしていただくと大変助かります。このことは、この場をもって保護者の方にも知っていただくとともに、放課後デイサービスの方々にも、駐車場所アイドリングストップについてお願いをしていきます。スマ連での啓発については、機会を見ながら行っていきます。</p>
<p>猛暑の中の屋外での活動をやめていただきたいです。せっかく体育館にエアコンがついたので、体育をやらなければいけないのであればその環境の中でやらせてください。社会科や生活科で校区内の探検や施設へ行く場合も、施設の方々のご厚意や先生方の引率等には感謝しておりますが、雨ならば延期になるのと同じように、暑ければ延期を検討していただきたいです</p>	<p>子どもたちの安全に関するご心配いただき、ありがとうございます。校外学習の実施については、熱中症指数を確認しながら命を最優先にして実施の可否を検討していきます。ありがとうございます。</p>
<p>先生の方々の負担を減らそうとする改善は理解できませんが、その反面本質的なものが失われていないかという不安はあります。</p>	<p>ご心配をおかけしております。働き方改革の目的は、「自らの授業を磨くとともに、その人間性や創造性を高め、子供たちに対して効果的な教育活動を行うことができるようにすること」です。子供たちの成長のためであるという本質を忘れないように教育活動を進めます。今後ともご協力お願いします。</p>

<p>いつもお世話になっております。 自主学習は素晴らしい取り組みですが、高学年からで良いのではないのでしょうか。2年生まで宿題をやり学習習慣が身についたのに、3年生で楽な道に進まないか心配です。また授業の進み具合も分からないため、計画が立てづらいようです。 市内の他の小学校も同じように自主学習なのでしょう。学力に差が出ないか心配です。また宿題をやっていた時の子と学力が落ちていないかなど気になりますが、どうでしょうか。</p>	<p>自主学習の進め方については、学年に応じての、やり方や内容についての指導が必要と考えています。低学年では「学習習慣の確立」中学年では、「学習内容の定着」。高学年では「自分の学びたい学びへの深化や挑戦」となるよう学級で指導をしています。3年生において、楽な道に進まないか心配されることもよくわかります。自主学習であるため、何をさせるとよいかかわからないという気持ちもわかります。習熟が必要ならば、繰り返しドリルを、机に向かう時間を増やしたいのなら、今日の授業の問題の解き直しや明日の授業の教科書を読み、ノートにまとめるなどを、自分の興味があるものに没頭する時間にしたいということであるならば、その子の好きな専門書の読書や研究などの時間にする。など方法はたくさんあると思います。私たちは、何ができそうなのかの情報を提供していきます。何も決まらない場合は、お子さんにはどのような学習が必要なのか、学校と家庭とで連携して子供の成長につなげていくよう相談させていただきます。</p>
<p>宿題が自主学習なのは、子どもの自主性を伸ばすためだと思うのですが、親としては期限と範囲を設けて頂いたほうが助かります</p>	<p>自主学習の在り方について、ご心配をおかけしております。学校としても自主勉強の進め方について、参考となるものを紹介していきます。習熟として必要なものは習熟できるように学校でも指導していきます。単元ごとに、テストが行われます。そのテストまでに単元のドリルが一通り終わるのが望ましいと思います。テストがいつかなどお子さんと相談されるとやる内容を決める際に役立つと思います。やる内容や方法については、懇談などの場で相談いただけるとよいと思います。</p>
<p>日頃から息子が大変お世話になっております。 担任の先生やさまざまな先生方のおかげで、日々元気に笑顔で登校し、苦手なことも少しずつ克服したり、乗り越えようと努力する姿勢がみられ、とても嬉しく頼もしく思います。 ありがとうございます。 ただ、イベント事がとても寂しいといえますか、前校長の勝手な独断なのか、親への説明もないまま運動会が廃止されそうになっていたり、教室の配置も同じ学年でもバラバラだったり、大事な連絡は一切親に伝わってこない、決定事項だけを伝えられ、正直不信感でいっぱいです。 縦の繋がり、他学年との繋がりももちろん大事だとは思いますが、横の繋がりも大事なはず。また、運動会は絶対廃止しないでいただきたいです！子どもたちの思い出をなんで奪ってしまうのか本当に謎です！かわいそうです！前校長の言った、運動が苦手な子もいて運動会は本当に必要なのかという意見は私には理解できませんでした。運動が苦手な子ももちろんいると思います。ですがそこを工夫してサポートして、できたときの達成感を味合わせてあげられるのが学校なのではないのでしょうか。</p>	<p>先生方への感謝の思いありがとうございます。 体育発表会や運動会の行事については、様々なご意見を伺っております。メリットやデメリット・皆さんのご意見を参考にし、検討し決定させていただきます。 家庭学習について、学年に応じてやる方法や内容について紹介しています。学習内容がわかる・できるようにしていくことは学校での役目です。ただし、授業の場だけでなく、繰り返し学習の中で習熟していくことも事実です。繰り返しが必要な子には、家庭での学習内容を示唆することは必要だと思います。一方で、全員が同じだけやるのがノルマのようになっては家庭での学習の意味が変わってきます。「できるようになること」「わかるようになること」それが楽しいと実感できるような家庭学習や「自分の好きなことに夢中で取り組める家庭学習となるよう、学年に応じて子供たちに説明をさせていただきます。 学校への協力的なお考え本当にありがとうございます。どうしたらその子の力を発揮できるようになるかについては、学校も同じ考えです。これからもご協力よろしく申し上げます。</p>

苦手だから、じゃあやらないはおかしいと思います。前校長にもいいましたが聞く耳もたずで、本当に納得いきませんでした。ぜひ現校長に改善願いたいです。可能なら全学年で運動会をやらせてあげたい。息子はそのような運動会をしたことはありません。体育発表会ってなんですか、体育の参観ではないですか。子どもたちにとっての小学校の行事の思い出って何になるのでしょうか。

先生方の負担というのも分かりますが、親だって働いています。負担があるからその仕事はしない、ということはありません。

兄弟が同じ学校に通っているのに運動会の日がちが違うとなると予備日のこともありますし、仕事の調整が大変です。

運動会、本当にやってあげてほしいです。息子もやりたいと言っています。むしろ小規模な運動会しかしたことがなくて運動会ってどういうものなのか、いまいち想像ついてないと思います。失礼かもしれませんが、幼稚園の方が立派な運動会してますよ。

また、勉強に関しても格差が開きそうなやり方だなと感じています。とくに宿題という名の家庭学習。やる子は伸びる。やらない子は伸びない。でもやる子はそんなのなくても勉強します。やらない子に合わせるといいますか、学校として平均的な、ここまではできるようにとの指標をなぜ宿題などで示してあげないのだろうと疑問に感じております。

とりあえず我が家は勉強の必要性を子どもに伝え、ある程度はやるようにしていますが、なんだか学校運営に不安を感じています。

ですが現校長先生のインタビューを拝読させていただいたときは、今の校長先生ならきっと柳津小をいい方向に導いてくれるのではないかと期待しました。運動会の噂話もそんな話はないと言ってくださったり、一つ一つの受け答えやサイエンスフェスティバルや様々な場面から、きっと今の学校をよりよくしてくれると信じています。担任の先生を初め、いろんな先生方には本当に感謝しています。

失礼とは思いつつ、いろいろと書かせていただきましたが、あまり親の意見を言える場がないため、述べさせていただきました。

親としても子どもの日々の成長を楽しみにしながら、どうしたら子どものチカラをうまく引き出せるようサポートできるのかを考えながら関わっていきたいと思います。

今後とも何卒よろしくお願いいたします。

このような意見を述べる機会をいただきまして、ありがとうございました。

<p>①科学作品展の展示を見に行くことができなかったのは、本当に残念でショックでした。頑張った子どもたちに、この仕打ちはないのでは。teamsの活用に関して、今回はの使い方は違うと思いました。しかも漢字でしたね。一年生のわが子は読めません。個別最適化、これは困った子たちだけのためのものですか？困っていない子、頑張っている子には、関係のないものなのではないでしょうか。</p> <p>これは、贅沢な悩みなのではないでしょうか。</p> <p>②5月に行事を集約しすぎではないでしょうか。わたしは働いているので、休みをとるのが大変でした。体育発表会が、雨で順延になれば、なおさらで、そのあたりも視野に入れて、年間行事を組んで頂きたいです。</p> <p>③古い話で申し訳ないですが、令和4年度の卒業記念品のタッチペンは、どういった経緯で決まったのでしょうか。巣立っていく子どもたちが喜ぶと、PTAと学校が本気で考えて選んだのでしょうか。繰越金をみると、予算がなかったとも、思えません。名入れのジェットストリームのボールペンの学校もありますので、今後はもう少し、良いものを子どもたちに贈って頂きたいです。実際、わが子は記念品を見てがっかりしておりました…。</p> <p>科学作品展の展示のお知らせも、卒業記念品も、もう少し子どもたち、保護者の視線に立って頂けると…。先生たちが大変なことは、十分承知しているつもりです。子どもたちの命を預かって、無事に帰す、これだけでも大変な労力で、ほんとうに感謝しております。でもその中でも、削ぎ落としてよい業務とそうでない業務があるのでは、と感じてしまう、ここ数年の柳津小です。子どもは担任の田村先生が大好きで、いつも寄り添って頂いて、感謝しております。ありがとうございます。長々と、建設的な意見でも新しい提案でもなく、申し訳ありません。いち保護者として、どうしてもお伝えしたいと思ってしまいました。すみません。</p>	<p>①科学作品展の紹介の案内が至らなかった点について大変申し訳ございませんでした。作品展の場で、自分の作品が並んでいることは、子供の自己有用感を高める貴重な場だと認識しています。その場の案内が不十分であったことは、本当に申し訳ございませんでした。規模は小さくなりますが、出展された作品については、校内に展示させていただきます。少しでも子供の自己有用感を高めることにつなげることができればと思っております。本当に申し訳ございませんでした。</p> <p>②保護者の方に参観いただいたり来校いただいたりする行事について、勤務の調整など負担をおかけしました。これらのお声を踏まえて、次年度の行事日程を決定していきます。</p> <p>③卒業記念品については、予算面や時代のニーズも踏まえ、子供たちの思い出の品となるよう検討して決定していきます。子どもへのねぎらいの気持ちも表していただき本当にありがとうございます。</p> <p>ご指摘のとおり、私たちは、子どもたちの成長を第一に考えないといけな立場です。これまで以上に、子どもの視点や保護者の視点を大切にしながら学校運営に取り組んでいきます。</p>
<p>いつもありがとうございます。毎日楽しく学校に通うことができています。</p>	<p>本当にありがとうございます。</p>
<p>この度、科学作品展に選んでいただき、本人もよろこんでおりましたが、保護者に情報をいただくことができず、作品展に行くことができませんでした。</p>	<p>科学作品展の紹介の案内が至らなかった点について大変申し訳ございませんでした。作品展の場で、自分の作品が並んでいることは、子供の自己有用感を高める貴重な場だと認識しています。その場の案内が不十分であったことは、本当に申し訳ございませんでした。規模は小さくなりますが、出展された作品については、校内に展示させていただきます。少しでも子供の自己有用感を高めることにつなげることができればと思っております。本当に申し訳ございませんでした。</p>